



## 幼児におけるテキスタイル素材の効果と実践

### キーワード

幼児教育, 幼児教育素材, 幼児教育テキスタイル, 幼児教育, 地域連携, 障害者教育

### 研究内容

幼児教育では、テキスタイル素材を用いた活動は専門知識が必要  
なため、絵画技法などに比べ事例が少ない現状があります。

本研究は、五感や直感に関わる右脳と、論理・計算に関わる左脳  
を同時に刺激するテキスタイルワークショップを実践します。

身近な繊維素材に触れる活動を通じて、手先を鍛えながら（左脳）、  
素材の特性を感覚的に捉える（右脳）ことで、左右両脳のバラン  
スの取れた育成を目指します。

さらに、この活動を通し物の大切さに気づき、SDGsを考える機  
会を提供します。これは、未来に繋ぐ幼児教育において有意義な  
研究成果に繋がると考えられます。



都電荒川線 貸切ワークショップ  
電車で Go 2024.12.9.

### 関係論文、特許・著作物等の知財情報、連携の実績

- ・令和5年度第76回日本保育学会「幼児期におけるテキスタイル教材の実践研究」口頭発表
- ・令和6年度第77回日本保育学会「テキスタイル教材による幼児教育の実践と研究発表」口頭発表
- ・令和7年度第78回日本保育学会「テキスタイル教材を用いた遊びが幼児教育に与える実践的考察」口頭発表
- ・TEXFUTURE 講演発表「SDGsを意識したテキスタイル教育とその未来」



秋のキッズフェスタ2025（国立青少年教育振興機構主催）SDGs 缶バッジを作ろう  
2025.10.25～26

### 社会連携・産学連携の可能性

幼児期のテキスタイル教育は、感覚と論理を育む未来に繋ぐ有意義な研究に繋がります。社会連携・産学連携の可能性として、テキスタイル素材を用いたワークショップを幼児から大人、高齢者、障害を持つ方など多様な人々へ展開し、社会との繋がりを深めることが期待されています。